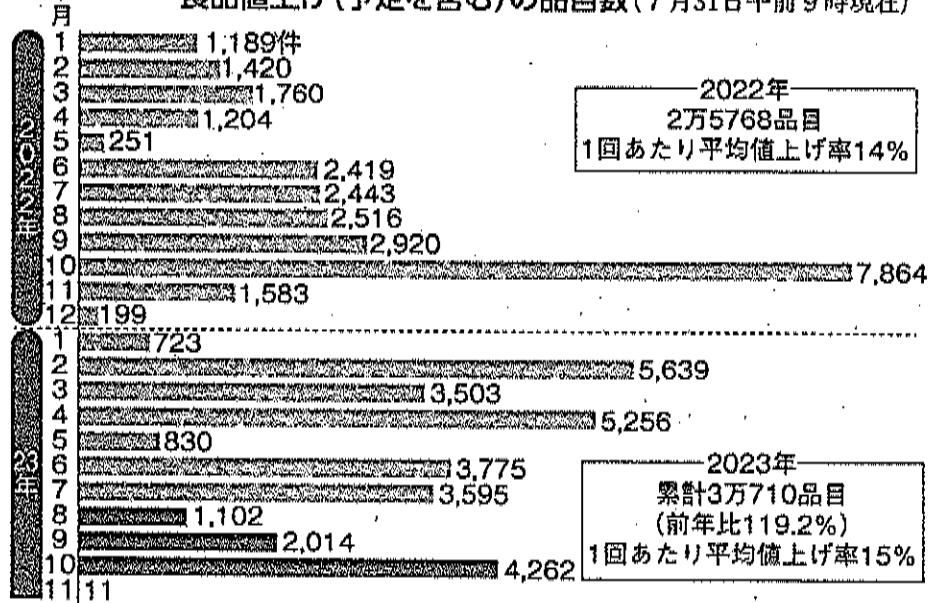


食品値上げ(予定を含む)の品目数(7月31日午前9時現在)



(帝国データバンク「食品主要195社」価格改定動向調査-2023年8月)から作成)

牛乳・ヨーグルト・だし製品・シリアル:

8月の食品値上げ 1102品目

民間信用調査会社の帝国データバンクが31日発表した調査によると、8月に値上げされる食品が1102品目にのぼりました。品目数は7カ月ぶりに前年同月(2516品目)を下回ったものの、毎日配達されるパック牛乳などの日配品が中心。消費者が物価上昇を実感しやすい品目で、消費者心理に即その悪影響を与えそうです。

8月に値上げされる食品は、乳価改定の影響を受けパック牛乳をはじめヨーグルトなどの「乳製品」(260品目)、「だし製品」(209品目)、「調味料」(409品目)や、シユース、シリアル製品など多岐にわたります。

今年1月から8月までの食品値上げ(予定を含む)は累計で2万4423品目。9月には2014品目が予定されており、通年で前年(2万5768品目)を上回る見込みです。11月までの予定を含めると、累計3万710品目に上ります。

帝国データバンクは、8月の値上げについて「価格の変動に敏感な日配品が中心で、値上げ品目数以上に消費者が『インフレ』を実感しやすい」と指摘しています。